

## NYを拠点とするデザインスタジオCRÈMEによる最新デザイン スカルペッタ東京でニューヨークの活気と日本の精神を融合



Photo : Yasuyuki Takagi

ニューヨーク、ブルックリンを拠点に、相崎準が率いるデザインスタジオのCRÈME（クレム）は、東京へ初上陸したスカルペッタのインテリアデザインを手がけ、日本での実績を拡大しました。

スカルペッタ東京は、ニューヨークのモダンイタリアンレストランであるスカルペッタのアジア初進出の店舗で、2022年10月、東京 神谷町にオープンしました。

スカルペッタの運営会社であるLDVホスピタリティの最新コンセプトに、CRÈMEは華美でない洗練されたアプローチで、日本の自然愛の本質を捉えた有機的な要素を重ねることで、快適な環境を創り出しました。

直感的で意味の込められたデザインで構成されたスカルペッタ東京は、気取らない優雅さを醸し出します。

「スカルペッタにグローバルな視点をもたらし、ブランドの持つニューヨークのDNAとその新しい拠点となる東京を結びつけること、また私たちがホームグラウンドと呼ぶ2拠点のシナジーを生み出せることをとても嬉しく感じています」

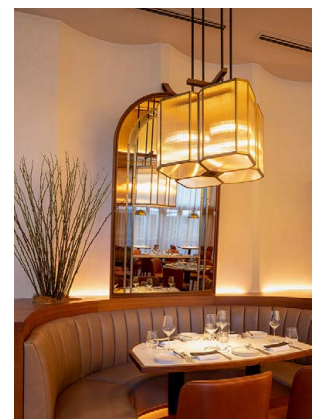
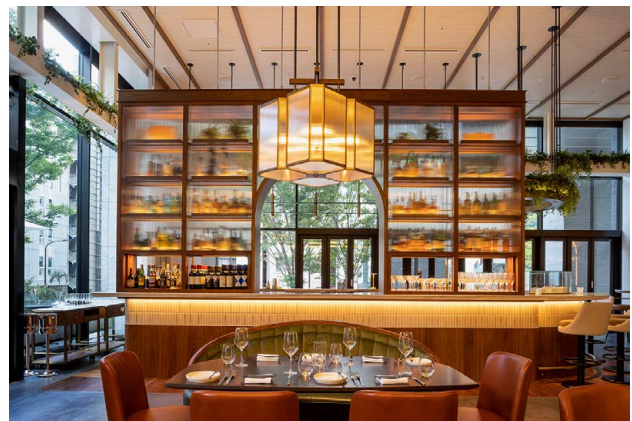
CRÈME代表 相崎準

広がりを感じると同時に落ち着きもある、天井高約5mのオープンな空間をデザインし、その空間を日本文化のシンボルである桜のモチーフを基調に季節の花や植物で埋め尽くしました。自然でミニマルでシックな美的センスでデザインされた花々や植物、木々はホワイエ、バー、間仕切り壁のアーチを越えて連続し、季節というコンセプトを強調します。デザインチームは、原点であるニューヨークのムーディーで社会的な雰囲気を持続しながら、くつろげるブースやバーのハイスツールなどを含む様々な座席レイアウトを取り入れています。さらに、ペンダント、ブラケット、タスクライトなど様々な形の照明を特注で設けることで、照明器具が長年そこにあったかのような印象を演出し、空間にアクセントを加えています。

レストランには2つの個室と植物に囲まれた屋外テラスに開放できる大きなメインダイニングルームがあります。メインダイニングルームを区切るように配置された、アーティストのヤエル・キャフリー (Yael Caffrey) 氏の絵画は、感覚に訴える表現に富んだタッチでアースカラーを混ぜ合わせ、調和と温かみを吹き込むと同時に、記憶の痕跡を明らかにします。空間の高さを強調するために、デザインチームは2段の折上天井とともに装飾的なフルート（丸型）やスカラップ模様と呼ばれる貝殻状のパターンをあしらった壁や柱を取り入れました。ヒューマンスケールと手触りの感覚を残しながら、日本の植生にみる四季の移ろいに触発された模様や色をダークウッドと組み合わせるように、有機的で温かみのあるマテリアルを重ねていきました。CRÈMEは、モダンなスタンドグラスをモチーフとした4色の淡彩で彩られた3つの大きな鏡を取り入れ、空間の広がり演出しています。

フルハイトのガラスファサードに囲まれたコーナー部には、戦略的にバーを計画することでレストランの路面に沿った立地を活かしています。メインレストランをバーと分ける開放的なアーチ道と波型板ガラスの壁がレストランのお客や通行人にドラマチックな風景を提供しています。

「熟考を重ねたプランニングによって店内に入らずとも空間の雰囲気や活気を共感できるのは我々も気に入っているデザイン要素の一つです」とCRÈMEのデザインディレクター、川端康資氏は話します。



## CRÈME (クレム) について



グローバルで精力的なデザイナーやクリエイティブな専門家集団であり、2004年に相崎準氏によって設立されました。デザイン分野の様々な専門分野を背景にもつ相崎氏と彼の優秀なデザインチームは、家具デザイン、ブランディング、レストラン、ホテル、商業空間を含む広範囲なプロジェクトを世界的に展開しています。ブルックリンのウィリアムズバーグと東京に拠点を構える同社は、ローカルとグローバル両方の様々な文化的影響と資源の中に身を置いています。それぞれのクライアントの要求にしっかりと応え、質がよく、長く持続する空間を創り出すことを目的としています。CRÈMEは、数多くの受賞歴があり、また、ニューヨークタイムズ、インテリアデザイン、Architect's Newspaper、メトロポリス、Dwell、BOB、キンフォーク、ニューヨークマガジン、エル・デコ、Hospitality Designなど数々のメディアで特集されています。また、CRÈMEは、Bel Friesのプロジェクトで2021年インテリアデザインベストオブイヤー賞（ブランディング部門）を受賞し、Hyatt Centric Center CityではMidscale Hotel Lobbies（中規模ホテルロビー部門）のホスピタリティデザインプロジェクト賞、Midscale Hotel Guestrooms（中規模ホテル客室部門）のゴールドキー賞など、多数の賞を獲得しています。

<https://cremedesign.com>

## LDVホスピタリティについて

ユニークなレストラン・バー体験を創出するグローバルなホスピタリティグループで、ヨーロッパ、アジア、そして中東への継続的な事業拡大により、世界中の魅力的な都市や街を網羅するポートフォリオを構築しました。映画『甘い生活』にインスピレーションを受けて、ジョン・メドウ（John Meadow）社長によって設立されたLDVは、食への真摯なこだわりや優れたサービスに対する献身的な姿勢を持ち、本当の意味で特別なイベントや場所とは何かを定義するような忘れがたい体験を提供し続けています。LDVのシグネチャーブランドとホスピタリティ・スタジオは、クラシカルな古き良きホスピタリティを現代的に解釈することにより、お客様とホテルパートナーに向けて卓越した食と飲み物のプログラムをオーダーメイドで作り上げています。LDVのレストランは、さりげない優雅さが漂う、誰もが憧れるディナーパーティーの場を演出し、すべてのお料理で大胆かつ本物志向の味覚をお届けしています。

## スカルペッタ東京について

ニューヨークから東京に初進出するイタリアン・レストラン。「気取らない、でもエレガントなサービス」をコンセプトに、本物を知る多くのニューヨーカーからの支持を得てきました。「スカルペッタ」はイタリア語で、残ったソースをパンですくうジェスチャー「fare la scarpetta」に由来し、最後の一口まで食事を味わる贅沢な喜びを表しています。

住 所：東京都港区虎ノ門4-1-1 神谷町トラストタワー1F

営業時間：17:30-23:00 (L.O. 22:30) ※土曜、日曜、祝日定休日

座席数：157席（メインダイニング64席/バー 34席/テラス 37席/個室 2室22席）

面積：358.47㎡（店内）+ テラス

ホームページ：<https://scarpettatokyo.com/>

インスタグラム：@scarpettatokyo

メディア関係お問い合わせ先  
HOW INC.  
[pressrelease@how-pr.co.jp](mailto:pressrelease@how-pr.co.jp)